

# 光栄の森

平成25年8月 毎月1日発行 第62号

発行者 光栄プロテック 吉竹

## 8月を迎えるにあたって

□

代表取締役 三田雅憲

毎日暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年の暑さは、チベット高気圧と太平洋高気圧という二種類の高気圧が日本上空に居座って、まさにダブルパンチによって引き起こされた猛暑なのだそうです。社員みんなも本当に暑いなか精一杯がんばっていただいておりますが、熱中症には十分に注意をし、塩分・水分の補給や体調管理に努めてください。

昨日(7/29)、東アジアカップの日韓戦を録画で観ました。結果がわかっているので多少安心して観ることができましたが、相手国での試合であるということと韓国は2点以上の差をつけて日本に勝たなければならないという状態での試合でしたので、怒涛のごとく攻撃を浴びせてきます。日本はドローでも優勝が決定するので、1トップでDF(守備)を厚くしてたたかいていました。優勢な状況にもかかわらず、一人一人が自分の役割や責任を十分理解し冷静に試合を進めている姿に、勝ちにこだわる職人集団という雰囲気が出たかと思われ、たいへん感動しました。

サッカー界は、いかに個人プレーを展開させていくかというような自己主張の強い一匹狼的な人材が多いかと思っていたのですが、組織的なプレーをしつつ個人のパフォーマンスも押し出すというレベルの高い戦いに素晴らしさを感じます。

ちょうど同じ時間帯に、元ヤンキース・松井秀樹選手のニューヨークでの引退セレモニーがニュースで取り上げており、解説者の「個人意識・個人プレーの多い大リーグにあって、自分よりもチームやファンの喜びや期待を大切にしてきたので、チームメイトやファンから今も愛されている。」というコメントに、『利他の心』つまり、自分よりも自分を取り巻く他の人々の利(喜び)を優先する気持ちで、どの世界にも重要であるのだという事をあらためて感じました。

当社でいうと、お客様のニーズにお応えし、たくさんの喜びに出会うことだと思います。お盆まであと10日ほどありますが、それらのことを意識しお互い頑張っていきたいと思います。

